

FAL C90EXW 駆動アンプの 選択(3) —IPC AM1029 シングルアンプの適用—

1. はじめに

[前報\(2\)](#)に引き続き、IPC の AM1029 アンプで駆動してみます。

2. AM1029 アンプによる駆動の試聴方法

今回使用するのは、IPC の AM1029 アンプです。しなの音蔵オリジナル 300B シングルアンプに繋いでいるムジカライザーのケーブルを AM1029 アンプの端子に繋ぎかえて、AM1029 アンプのスピーカー端子はネジ止めですので、ネジの上に foQ シートを貼ります。スピーカー端子からは Western のケーブルで引き出し、ムジカライザーのケーブルとバナナプラグのネジ穴に差し込んで接続します。ムジカライザー以降はスピーカーリベラメンテによるパイワイヤリング駆動となっています。なお、電源の差し込みプラグにも foQ シートを貼ります。

なお、IPC の AM1029 アンプは RCA の 6L6G が標準ですが、GEC の KT66 に交換しており、KT66 のシングルアンプという構成になっています。



3. AM1029 アンプによる駆動の試聴結果

AM1029 アンプはゲインは低いのですが、FAL C90EXW の駆動には十分です。控えめで 300B シングルアンプや PX25 シングルアンプのように張り出してくるところはなく、やや立体感が後退しますが、ニュートラルでまとまった音がします。

4. まとめ

AM1029 アンプはゲインが低いのですが、FAL C90EXW の駆動には十分で、300B シングルアンプや PX25 シングルアンプのような個性豊かなところはありませんが、ニュートラルでまとまった音を聴かせてくれます。

以上